

2 小学校・中学校社会科における歴史学習の年間指導計画について

(1) 小学校部落史学習関連カリキュラム

○部落史学習に関連する単元・内容については、**ゴシック体**で表記しています。

日本の歴史（70時間）
わたしたちの生活と政治（15時間）
世界のなかの日本（15時間）

月	時	主な学習活動と内容	○ 留意事項 ☆ 評価の観点	資料等
4月	2	<p>1 日本の歴史</p> <p>① さあ開こう歴史の扉を</p> <p>○自分たちの住む地域にある歴史的な建造物や道標、昔から続く祭りや映像による情報など、歴史を学ぶ手がかりは身近に日常的にあることに気づき、歴史への親しみと興味・関心をもつ。</p>		
	6	<p>(1) 米づくりのくから古墳のくにへ</p> <p>① 遺蹟を探検してみよう</p> <p>○「弥生時代の大きな集落」想像図、遺蹟の発掘現場や出土品の写真を見て、米づくりの様子や当時の人々のくらしの様子についてわかったことや調べてみたいことを、ノートにまとめる。</p>	<p>○ 新聞記事や写真等を活用して、歴史発見の好奇心を高めさせる。</p> <p>☆ 遺蹟や出土品、それらをもとに歴史を解き明かしていく楽しさに関心をもっている。</p>	
		<p>② 米づくりのむらがつくられる</p> <p>○米づくりのむらの復元模型や米づくりが始められたころの様子の想像図を見て、米づくりの様子や当時の人々のくらしの様子についてわかったことや調べてみたいことをノートにまとめる。</p>	<p>○ 米づくりが始まったことで、人々のくらしがどのように変化したかに着目させる。</p> <p>☆ 人々の服装や作業の様子、家のつくりや配置、農具などに目を向け、気づいたことをノートに記入している。</p>	復元想像図
		<p>③ 各地で王が国を治める</p> <p>○卑弥呼に関する文書資料や「卑弥呼の館」の想像図から、王と呼ばれる人の出現に気づき、王がどのように力をもつようになったかについて話し合う。</p> <p>・ 耶馬台国と卑弥呼</p>	<p>○ 矢じりや鉄製の農具の存在に気づかせ、むら同士の争いや指導者が登場した理由などについて話し合わせる。</p> <p>☆ 米づくりの発達や集団定住生活と豪族の登場とのかかわりについて、考えている。</p>	
		<p>④ 大陸文化が伝わる</p> <p>○「吉野ヶ里と大陸との関係」の地図資料から、大陸との位置関係や文化を通じたつながりについて、わかることを話し合う。</p>	<p>○ 大陸の文化の伝来の流れと影響について、道具などをもとに考えさせる。</p> <p>☆ 大陸から進んで文化を受け入れそれらが国づくりを支えたことに気づいている。</p>	

4 月	④	<p>⑤ 古墳がつくられる ○古墳づくりの様子を調べ、どんな人が、どんな目的でつくらせたのかなどについて話し合う。</p> <p>⑥ 国ができあがってくる ○大和朝廷がどのようにして国を統一していったか話し合う。 ・ 聖徳太子と大化の改新</p>	<p>○ 国づくりや大きな勢力の台頭と古墳づくりの関係に着目させ、当時の社会の動きや人々の思いを考えさせる。 ☆ 想像図や資料をもとに、その時代の人々の思いを想像し、表現している。</p> <p>○ 大和朝廷が成立する過程と豪族とのかかわりについて、考えさせる。</p>	
5 月	9 ④	<p>(2) 聖武天皇と都の文化</p> <p>① 大仏の大きさを感じてみよう ○想像図から大仏の大きさ・壮大さを想像し、聖務天皇はなぜ大仏をつくらせたのか話し合う。</p> <p>② 仏の力で国を治める ○当時の社会の様子や聖務天皇の考えを資料をもとに調べ、自分の考えをノートにまとめる。</p> <p>③ 全国から集まった人々が大仏をつくる ○大仏ができるまでについて話し合う。 ・ 大仏をつくった人々 ・ 大仏づくりの材料</p> <p>④ 農民が大仏づくりを支える ○その時代の人々のくらしや社会の様子について話し合う。 ・ 農民のくらし ・ その時代の社会のしくみ</p> <p>⑤ 多くの使者たちが海をわたる ○大陸との文化交流と天皇中心の国づくりとのかかわりについて話し合う。</p> <p>⑥ 貴族が力をにぎる</p> <p>⑦ 貴族のくらし ○貴族やその時代の人々のくらしの様子について話し合う。 ・ 寝殿造りと貴族のくらし ・ 死のおそれ(ケガレとキヨメ)</p> <p>⑧ 日本風の文化が生まれる ○その時代の文化について調べ、壁新聞や作品としてまとめる。</p> <p>総合 ⑨ 今までの学習のまとめをしよう ・ 壁新聞づくり ・ 主な学習の年表づくり ・ 百人一首づくり</p>	<p>○ 空缶やペットボトルなどを活用して、実物を想像できるものを作り、実感としてとらえさせる。 ☆ 大仏の大きさに関心を持ち、実感としてとらえる方法を自分なりに考えている。</p> <p>○ 天皇の力の大きさと人々のくらしの様子について考えさせる。 ☆ 当時の社会の様子や聖務天皇の考えを資料をもとに調べ、自分なりの考えをもっている。</p> <p>○ 大仏が完成するまでに、多くの人々の力や技術を要したことを感じとらせる。 ☆ 大仏づくりの作業の様子や作業にかかわった人々のくらしの様子に関心をもっている。</p> <p>○ 天皇中心の国づくりに大陸文化(もの・人)や仏教が大きな影響を与えたことに気づかせる。 ☆ 天皇中心の国づくりと大陸文化とのかかわりをノートにまとめている。</p> <p>☆ 資料から気づいたことや感じたことを自分なりに表現している。</p> <p>○ 詳しく調べたいことを考えさせ総合学習と関連して活動させる。</p>	延喜式の概略資料

6 月	9	<p>(3) 源頼朝と鎌倉幕府</p> <p>② 鎌倉に幕府が開かれるまでの経緯 ○「貴族を守る武士」の絵図を読みとり、気づいたことを話し合う。 ○武士のやかたの絵図資料を読みとり、武士のくらしの様子について考える。</p> <p>③ 鎌倉幕府成立までの経緯と幕府のしくみ ○鎌倉に幕府が開かれた経緯を調べる。 ○鎌倉幕府のしくみについて調べる。 ○源頼朝が鎌倉に幕府を開いた理由について話し合う。</p> <p>④ 元寇による幕府と武士の関係の変化 ○元寇について調べ、幕府と武士たちの結びつきが弱まった理由を話し合う。</p> <p>④ 武士が新しい文化を生み出す ○春日権現霊験記を見て、当時の人々の死に対する意識を考える。 ○金閣や銀閣など、この頃に生まれた新しい文化について調べる。 ○すみ絵（水墨画）を大成させた雪舟について調べる。 ・ 中世の文化と差別された人々</p> <p>◎ 鎌倉・室町の文化を探そう ・ 庭園や寺院の文化を生み出した人々 ・ 生け花やお茶の体験活動 ・ 新しい仏教と人々の思いや願い</p>	<p>○ 地図や資料をもとに、鎌倉に幕府を開いた理由について考えさせる。</p> <p>○ 資料をもとに、鎌倉幕府の武士たちを支配するしくみについて考えさせる。</p> <p>☆ 武士の世の中に関心を持ち、進んで調べようとする意欲をもって</p> <p>☆ 元寇の2枚の絵を通して、鎌倉幕府と武士の結びつきの変化に気づいている。</p> <p>○ 資料をもとに、ケガレやキヨメの意味について感じとらせる。</p> <p>☆ 自分が考えた方法や内容で、調べている。</p> <p>○ お茶や墨絵などの文化的体験を通して、中世の職人や文化について追究させる。</p> <p>○ 総合学習と関連して、グループや個人でテーマを設定し、それぞれが調べたり、体験したことを交流したりする場を設定する。</p>	<p>春日権現験記絵巻 竜安寺石庭の写真</p> <p>お茶などの体験</p>
7 月	6	<p>(4) 3人の武将と全国統一</p> <p>① 合戦図と年表を調べてみよう ○絵図、年表、肖像画などをもとに人物やことがらについて話し合い、調べる方法や発表の仕方などについて計画を立てる。</p> <p>② 信長が統一をめざす ・ 信長と一向一揆 * 山城国一揆を取り扱う。</p> <p>③ 秀吉が大名をしたがえる ・ 検地と刀狩 ・ 朝鮮侵略</p> <p>④ 家康が江戸幕府を開く ・ 江戸幕府の政策</p>	<p>○ 写真、資料、エピソードなどをもとに、調べ学習への興味・関心を高めさせる。</p> <p>☆ 人・もの・ことについて、自分なりのイメージをもって進んで調べている。</p> <p>○ 石山本願寺の戦いを通して、その時代の民衆と自治都市に着目させる。</p> <p>☆ 社会のしくみと民衆の思いや願いに目を向けて、考えたりまとめたりしている。</p> <p>○ 検地と刀狩に着目して、考えさせる。</p> <p>○ 年表などの資料から江戸時代が長く続いた理由を考えさせる。 ☆ 江戸時代が長く続いた理由を自分なりにとらえている。</p>	<p>合戦図 年表</p> <p>自治都市を示す資料</p> <p>検地の図</p>

9月	7	<p>(5) 徳川家光と江戸幕府</p> <p>① 大名行列を調べてみよう ○参勤交代の絵や地図を観察し、家光の力や江戸幕府の政策について調べる。</p> <p>② 家光が大名をしたがえる ○武家諸法度や大名配置図、年表などから家光が大名をしたがえていった様子を調べる。 ・ 武家諸法度、参勤交代 ・ 黒田藩の町づくり</p> <p>③ 人々のくらしと身分 ○住み分けをもとに、江戸時代の人々が様々な身分に編成されたことをとらえ、それぞれの身分の役割について考える。 ○それぞれの身分の人々の生活を調べる。</p> <p>○飢饉に苦しむ村の決断を知り、その外の身分の人々の果たした役割を考える。</p> <p>④ キリスト教を禁止する ○幕府の対外政策の変化とキリスト教の禁止や鎖国の影響を調べる。 ・ 島原の戦い</p> <p>⑤ 鎖国の中で交流する ○江戸幕府が鎖国の間行っていた海外との交流を調べ、当時の貿易や文化交流についてまとめる。 ・ 朝鮮通信使</p>	<p>○ 年表や資料をもとに、江戸時代について見通し、個人やグループで調べる内容を考えさせる。</p> <p>☆ 絵や資料から、気づいたことを自分なりの表現でまとめている。</p> <p>○ 地元の教材を活用して、身分のきまりや人々の思いや願いに迫らせる。</p> <p>○ 福博絵図をもとに、黒田藩の町づくりの意図に気づかせる。</p> <p>○ 身分制の中でそれぞれの身分に応じて様々な役が課せられ、それが差別をあおるものになっていたことに気づかせる。</p> <p>☆ 身分制の下での百姓や町人の生活やその外の身分の人々の様子を理解している。</p> <p>○ 鎖国の前と後の変化について、比較表などを作成して考えを深めさせる。</p> <p>○ 相島に寄港した朝鮮通信使の様子を中心に、鎖国の中での文化交流について理解を深めさせる。</p> <p>☆ 対外政策の変化や鎖国の中での交流の影響について、自分なりの考えをもっている。</p>	<p>黒田家文書 福博住み分け図</p> <p>身分と役 飢饉拡大</p> <p>風村の人々</p> <p>宗門改帳</p>
10月	7	<p>(6) 江戸の文化をつくりあげた人々</p> <p>① 伊能忠敬がつくった日本地図 ○伊能忠敬が正確な地図をつくることのできた理由を考える。</p> <p>② 新しい文化や学問をつくってきた人々の業績とその影響 ○歌舞伎が広まっていったことを調べる。 ○解体新書や蘭学について考える。 ・ 蘭学と「解体新書」 ○国学について考える。</p>	<p>☆ 当時の測量に関心をもち、進んで調べている。</p> <p>☆ 伊能忠敬の業績を調べ、その思いを表現している。</p> <p>○ 新しい学問と人々のくらしのかかわりに目が向くような学習展開を組み立てる。</p>	<p>解体新書 蘭学事始</p>
10月	7	<p>③ 新しい時代への動き ○大塩の乱や百姓一揆の増加などから、気がついたことを交流し合う。 ○渋染一揆が起きた原因とその結果について調べ、自分の考えをもつ。</p>	<p>☆ 新しい学問の発達と世の中の動きを関連づけて考えている。</p>	<p>渋染一揆</p>

10月	課外	<p>④ 学んだことを瓦版にまとめよう ○自分の心の残ったことで、みんなに伝えたいことを瓦版に書く</p>	<p>☆ 絵や資料，年表などを参考にし て，社会の動きと人々の思いや願 いに関連づけて，江戸の文化をつ くりあげた人々をまとめている。</p>	
		<p>7 (7) 明治維新をつくりあげた人々</p>		
		<p>④ ① 新しい世の中が開かれる ○ペリー来航により鎖国が終わりを告げ， 文明開化によって新しい時代が始まったこ とを調べる。</p>	<p>○ 新しい世の中をつくりあげた人 々の働きに関心をもたせる。</p>	
		<p>④ ② 明治維新 ○様々な改革について知り，政府の意図と 人々の新しい時代にかける思いを考える。 ・ 五箇条の御誓文</p>	<p>☆ 明治政府の政策について調べ 自分なりの考えをもっている。</p>	
		<p>④ ③ 富国強兵 ○欧米に対抗するため近代国家をめざした 結果，過酷労働条件を生み，人々を苦しい 立場に立たせたことを考える。</p>	<p>○ 明治政府の諸政策について，そ の時代の人々がどのようにとらえ たのか，「五カ条の御誓文」「解放 令」「筑前竹槍一揆」などを中心に 考えさせる。</p>	
		<p>④ ④ 身分制度をなくす ○その外の身分の人々は解放令を喜びで迎 え，差別撤廃への思いをふくらませたこと について話し合う。 ○筑前竹槍一揆の概要を知り，一揆に参加 した人々の行動を通して，民衆の差別意識 の厳しさを考える。 ○学校にかける願いを読み，焼き討ちの後 学校建設に立ち上がったその外の身分の人 々の姿を通して，強い願いや行動について 話し合う。</p>	<p>☆ 諸政策に関する資料から，明治 政府がどのような世の中にしよう と思っているか，自分なりの予想 をもっている。</p>	<p>解放令 菜の花</p>
		<p>④ ⑤ 自由民権運動と国会 ○自由民権運動を理解するとともに被差別 部落の人々に影響を与えたことについて考 える。 ・ 中江兆民と自由民権運動</p>	<p>○ 諸政策や社会の様子について個 人またはグループで考えたテーマ について，課題追究ができるよう に支援や援助を行う。</p>	<p>筑前竹槍一 揆 学校にかけ る願い</p>
	総合	<p>◎ 絵や写真，文書資料をもとに，調べたい テーマについて考える。 ・ 文明開化 ・ 富国強兵 ・ 自由民権運動 ・ 帝国憲法 ・ 差別をなくす運動</p>		
	課外	<p>◎ のびのび(その時代の人々のくらしと願いを調べよう) ・ 明治維新の人物図 ・ 差別をなくす運動 ・ 石炭産業を支えた人たち ・ 日本の工業の発展と労働問題 ・ 人々のくらしと願い</p>	<p>○ 「のびのび」の活動と関連させ て，総合学習や課外活動を活用し て課題追究をさせる。 ☆ 自分の選んだテーマについて， 見通しをもってとりくんでいる。</p>	

10月	9	<p>(8) 世界に歩み出した日本</p> <p>① 陸奥宗光と不平等条約の改正 ○ノルマントン号事件をはじめとする不平等な条約による問題を考える ○政府の条約改正への努力を調べ、二つの戦争の影響や条約改正を進めた人々の働きについて考える。</p> <p>② 中国やロシアと戦う ○日清・日露の戦争について調べ、二つの戦争と条約改正とのつながりを考える。</p>	<p>○ 不平等な条約と国民生活とのかかわりという視点で考えさせ、条約改正への関心を高めさせる。 ☆ 条約改正への歩みを資料から調べ、年表にまとめている。</p> <p>○ 二つの戦争の様子を資料から調べるとともに、その被害や朝鮮、中国の人々への損害の大きさにも目を向けさせる。</p>	
11月	11	<p>③ 朝鮮を植民地にする ○二つの戦争の後、日本の朝鮮に対する政策と朝鮮民衆の粘り強い抗日独立運動について調べ、植民地にされた朝鮮の人々の思いについて考える。</p> <p>④ 国際社会で活躍する日本人 ○明治時代以降、国際社会で活躍した科学者の働きを調べ、科学の面での発展について話し合う。</p> <p>⑤ 生活や社会の変化 ○第一次世界大戦後の人々くらしのようすについて調べ、民衆の力が社会に影響を与えていったことを話し合う。 ○米騒動から社会運動について調べる。 ○水平社運動の意義と差別された人々が自らの力で立ち上がり、差別をなくしていこうとした生き方について考える。 ○さまざまな社会運動の広がりについて調べ、まとめる。</p>	<p>○ 日本の植民地となった朝鮮で人々はどのような気持ちで生活していたのかを、朝鮮の人々の立場で考えさせる。 ☆ 植民地になった朝鮮の人々の立場に立って、人々の気持ちを考えさせている。</p> <p>○ 野口英世をはじめ、活躍した科学者の業績を知るために、伝記を読ませたり、資料を収集させたりする。 ☆ 国際社会で活躍した科学者に関心をもっている。</p> <p>○ 「近代国家としての発展」「さまざまな社会運動の広がり」「その時代の人々のくらしと思いや願い」という視点からそれぞれのテーマを考えさせ、「民主主義の意識の高まり」について課題追究をさせる。 ○ 「水平社創立」とその後の運動にかかわっては、田中松月や松本治一郎などの人物史とからめた学習を通して、現代の課題につながるような展開にする。 ☆ 二つの戦争のあとの世の中の動きをとらえ、「民主主義の意識が高まる」中で、水平社創立の意味を自分なりにとらえている。</p>	<p>水平社宣言 水平社運動の広がり</p>

11 月	5	<p>(9) 戦争を体験した人々とくらし</p> <p>① お年寄りの方たちにたずねてみよう</p> <p>② 中国との戦争が広がる</p> <p>③ 世界に広がった戦争</p> <p>④ 戦争中の国民生活</p> <p>⑤ 空しゅうで日本各地の都市が焼かれる</p> <p>○戦争の終わりをまとめる。</p>	<p>○ 節目の平和学習の発展学習になるような展開を考える。</p> <p>○ 戦争を体験した人々の聞き取り学習や戦時中の模擬体験などを重視する。</p> <p>☆ 資料、写真、聞き取り学習を通して、平和を守るために何ができるのか自分の考えをもっている。</p>	
12 月	5	<p>(10) 新しい日本・平和な日本</p> <p>① 戦後の改革と日本国憲法</p> <p>○日本国憲法の精神や柱、その理想について考える。</p> <p>○日本国憲法の目的達成の努力について考える。</p> <p>・教科書を無償にする運動</p> <p>○民主的な国家を築くために行われた、戦後の新しい改革について調べる。</p> <p>② 人々の努力で、ふたたび世界の中へ</p> <p>○外国との関係や産業復興などから、戦後の発展の様子や課題について調べる。</p> <p>③ 東京オリンピックとその後の発展</p> <p>○オリンピックが開かれた頃の社会の様子や国民の思いや願いについて調べる。</p> <p>総合 ④ これからの日本</p> <p>○歴史学習で学んだことから、繰り返してはいけない問題や大切に伝えていきたいことについて自分なりの考えをもち、自分たちが行うべきことや今後の課題について交流する。</p> <p>○現代に残された課題について調べ、解決のために必要なことについて話し合う。</p> <p>◎ 暮らしの中の移り変わりを調べよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物 ・ 衣服 ・ 住宅 ・ 家庭用品 ・ 電気器具 ・ 文化 ・ 暮らしの様子 ・ 身のまわりの環境など <p>◎ のびのび（自分の歴史をつくろう）</p> <p>○自分が生まれてから現在までの自分や、家庭の歴史と社会の動きの年表を作る。</p>	<p>☆ 戦後の様子に関心をもち、進んで調べている。</p> <p>○ 当時の人々の願いという視点から、新しい憲法の基本理念について考えさせる。</p> <p>○ 戦後の改革については、個人やグループのテーマを選び、課題を追究させる。</p> <p>☆ 自分の調べと関連させて交流し自分の考えをノートにまとめている。</p> <p>○ 外国との関係や産業の復興などから、高度経済成長の下での文化の発達やくらしの様子を「くらしの中の移り変わり」として一つにしばって追究させる。</p> <p>☆ 進んで取材活動を行い、資料を収集している。</p> <p>○ まだ課題が残されていることに気づかせ、その課題を解決するための手段としての政治の働きに関心をもたせる。</p> <p>☆ 日本のあゆみを振り返るとともに、残された課題を考えている。</p> <p>○ 総合学習と関連して、それぞれにテーマを設定させて、「自分と社会のかかわり」の年表を作らせる。</p> <p>☆ 12年の間にも社会が大きく変化していることや課題解決のための努力と新たな課題が生まれていることに気づいている。</p>	<p>あたらしい憲法の話</p>

12月7日	<p>2 わたしたちの生活と政治 (1) みんなの願いを実現する政治</p> <p>① 地域センターができた ○地域の公共施設について、くわしく知りたいことを発表し、政治の働きについて調べる計画を立てる。</p> <p>② 地域センターでの取材 ○地域の公共施設について調べたことを、写真や文章などで表現する。</p> <p>③ 地域センターかできるまでを話し合う ○施設ができるまでの経過を発表し、わかったことを図や表に整理する。 ・ 公民館、隣保館、教育集会所等</p>	<p>○ 調べる計画を立て、主体的に取材ができるようにする。 ☆ 地域の公共施設に関心を持ち、進んで調べている。</p> <p>○ 調べたいこと、聞きたいことなどをインタビューカードに記入させ、取材の内容や方法を明確にとらえさせる。 ☆ 人々の願いの実現の様子を自分なりの方法で表現している。</p> <p>○ 個々に調べたことを交流し合い、わかったことを構造化できるようにする。 ☆ 公共施設ができるまでの経過を構造化して考えている。</p>	
1月	<p>④ 税金の働きを調べる ○市役所の人から、建設の費用と税金の関係の話を聞き、わかったことをノートにまとめる。</p> <p>⑤ 市議会の働きを訪ねる ○議員の方や議会事務局の方の話を聞く計画を立てる。</p> <p>⑥ 国会の働きを調べる ○新聞記事やテレビ報道などの資料をもとに、国会の働きを話し合い、ノートにまとめる。</p> <p>⑦ 選挙の大切さを考える ○写真やグラフ、文書資料などから政治の働きと選挙の関係について調べ、選挙の大切さを話し合う。</p> <p>◎ のびのび(地域の開発や環境をみなおそう) ○身近な開発や環境の問題と政治のつながりについて話し合い、調べる計画を立てる。</p> <p>8 (2) わたしたちのくらしと日本国憲法</p> <p>① 町の福祉ウォッチング ○「人にやさしい街づくり」という視点から、校区の福祉環境について話し合う。 ・ バリアフリーマップをつくろう</p>	<p>○ 事前に各方面に、取材や聞き取りができやすいように連絡や調整をしておく。 ☆ 施設の建設と政治の働きや税金の関係を理解している。</p> <p>○ 議員の方や議会事務局の方の話を聞き、市議会の仕組みと働きについて考えさせる。 ☆ 取材した資料をもとに、市議会の働きをまとめている。</p> <p>○ 自分たちの市の議会と比べながら、考えさせる。 ☆ 国の政治の中心である国会の働きを理解している。</p> <p>○ 最近の選挙での焦点や投票率を資料として提示するなどの工夫をする。 ○ 地域の開発や環境の問題と政治の働きのつながりについて、身近な問題から考えさせる。 ☆ 身近な問題と政治の働きについて関心をもって調べようとする意欲をもっている。</p>	教科書無償の運動

1 月	④	<p>② 校区の福祉政策と憲法の間係を調べる</p> <p>③ 人権を大切にす校区の考えを聞く ○「差別をなくす運動」について、G Tの話聞き、自分がこれから何をするのか、ノートにまとめる。</p> <p>④ 差別をなくすための校区のとりくみ ○政治や権利と義務の間係を話し合う。 ○「子どもの権利条約」をもとに憲法に記されている権利と義務について考え、まとめる。</p> <p>⑤ 校区の政治から国民主権を調べる ○参政権と国民主権の間係について調べ、国民主権がどのように実現されているかを話し合う。</p>	<p>○ 校区民の「差別をなくす運動」について、G Tを招いて、具体的に自分の問題としてとらえるようにさせる。</p> <p>○ 「子どもの権利条約」を考えさせることで、権利と義務を自分のこととしてとらえさせる。</p> <p>☆ 憲法に記されている権利と義務を自分こととしてとらえている。</p> <p>○ 象徴としての天皇の地位や主な仕事についてふれるようにする。</p> <p>☆ 国や県、地方の政治の中で、国民主権がどのように実現されているのか考えている。</p>	人権週間ポスター 人権教育基本指針
2 月	④	<p>⑥ 平和な社会をきづく ○日本国憲法に込められた平和への願いを調べ、その考え方をノートにまとめる。</p> <p>⑦ 「長崎平和の旅」から学んだこと ○「長崎平和の旅」で学んだことを想起し、平和の願いや思いをどのように表すか話し合う。</p> <p>⑧ 憲法の内容を実現する ○憲法の内容を実現するために大切なことを話し合い、自分たちにできることをカードに書く。</p> <p>総合 ◎ とびだせ ・ 自分ができる人にやさしい街づくり</p> <p>3 世界の中の日本</p> <p>6 (1) 日本と関係の深い国々</p> <p>① 外国のこと知ってるよ ○日本と結びつきの深い国から一カ国を選び、その国の人々がどのような生活をしているのかを調べる計画を立てる。</p> <p>② 自分が選んだ国について調べよう A 日本と韓国 B 日本とアメリカ C 日本と中国 D 日本とブラジル</p>	<p>○ 平和主義の考え方は、歴史の教訓であることに着目させる。</p> <p>☆ 日本国憲法の平和主義の考え方を理解している。</p> <p>○ 平和学習を想起させ、平和への願いや思いをパネルや彫刻などに表現させ、平和を大切にしようとする心情を深めさせる。</p> <p>☆ 平和の大切さに関心を持ち、進んで活動に参加している。</p> <p>○ 総合学習と関連して、「人にやさしい街づくり」の視点で、様々な活動に挑戦しようとする意欲づけを図る。</p> <p>○ 調べることがらを具体的に感じとらせ、主体的に追究させる。</p> <p>☆ 世界の国々に関心を持ち、具体的な課題を選んで、進んで調べている。</p> <p>○ 選んだ国別のグループを作り、複線型の追究活動を行わせる。</p> <p>○ 収集した資料を切り貼りしたり図による解説をしたりして視覚的なレポートや映像資料等にまとめさせる。</p> <p>☆ 選んだ国について様々な資料から調べ、聞く人にわかりやすいように工夫している。</p>	修学旅行の資料

2 月	③	<p>③ 調べた国について発表しよう ○自分なりに工夫してレポートや映像資料にまとめ、交流し合う。</p>		
	課外	<p>◎ とびだせ ・ 世界の料理ショーを開こう</p>	<p>○ 総合学習や家庭科学習と関連して、調べた国の一般的な料理を、国別のグループで調理し、親子での会食会を開く。</p>	
	6	<p>(2) 世界の平和と日本の役割</p>	<p>○ 写真やビデオなどの資料をできるだけ多く提示し、世界で活動する人々への関心を高めさせる。</p>	
	④	<p>① 世界で活躍する夢を語り合おう ○写真資料やインターネットから世界の様々な国の人々とともに、日本人がどのような活動を行っているのかを考え、本単元の学習課題を立てる。</p>	<p>☆ 世界で活躍する日本の人々に関心をもっている。</p>	
	④	<p>② 青年海外協力隊の人たちの働きをみる ○主に開発途上国や地域で、隊員たちが自分の技術を生かして活動している様子について話し合う。</p>	<p>○ 主に開発途上国や地域で、隊員たちが自分の技術を生かして活動している様子をとらえさせる。</p>	
	④	<p>③ 国際連合の働きを考える ○「世界人権宣言」をもとに、国際連合の働きについて考える。</p>	<p>☆ 青年海外協力隊の人たちの活動状況を、具体的にとらえている。</p>	
	④	<p>④ 戦争と紛争を考える ○「世界人権宣言」をもとに、国際連合の働きについて考える。</p>	<p>○ 身近なユニセフ募金や世界人権宣言などから、国際連合の働きについて考えさせる。</p>	
	④	<p>④ 戦争と紛争を考える ○世界で起こっている戦争や紛争を調べ、平和な世界にするための努力を知る。</p>	<p>☆ 国際連合の働きの意義を理解している。</p>	
	④	<p>④ 戦争と紛争を考える ○世界で起こっている戦争や紛争を調べ、平和な世界にするための努力を知る。</p>	<p>○ 新聞やテレビのニュースなどから戦争や紛争を調べ、情報交換を行わせる。</p>	
	④	<p>⑤ 地球の環境を守ろう ○地球の様々な環境問題を知り、環境保全のためにどのような努力をしたらよいかを考える。</p>	<p>☆ 戦争や紛争を調べ、自分なりの表現でまとめている。</p>	
	④	<p>⑤ 地球の環境を守ろう ○地球の様々な環境問題を知り、環境保全のためにどのような努力をしたらよいかを考える。</p>	<p>○ 環境保全にとりくむNGOの活動に注目し、自分にもできる身近な環境問題へのとりくみを考えさせる。</p>	
	④	<p>⑥ 世界の人たちと手をつなごう ○写真やグラフなどの資料から、日本と外国との交流の様子を知り、平和な世界をつくっていくために大切なことを考え、話し合う。</p>	<p>☆ 地球の環境問題に関心をもち、環境保全へのとりくみを意欲的に調べている。</p>	
	④	<p>⑥ 世界の人たちと手をつなごう ○写真やグラフなどの資料から、日本と外国との交流の様子を知り、平和な世界をつくっていくために大切なことを考え、話し合う。</p>	<p>○ 日常の生活の中で、どんな国際交流ができるかを考えさせる。</p>	
	課外	<p>◎ とびだせ ○身の周りの公害について考えよう。 ・ 大気汚染 ・ 水質汚濁 ・ 土壌汚染 ・ 騒音 ・ 振動 ・ 地盤沈下 ・ 悪臭</p>	<p>☆ わが国の国際交流を調べ、自分にもできることを考えている。</p>	